

薬 剤 部 通 信

富山市民病院 薬剤部
発行ID：2403-1
発行日：令和6年3月

HEAD LINE INDEX

1. 薬事委員会報告（令和6年3月19日）
 - (1) 新規採用医薬品（7薬品7規格）
 - (2) 院外処方限定医薬品（7薬品7規格）
 - (3) 採用薬見直し協議会、院内フォーミュラリー結果（令和6年1月30日開催分）
 - (4) 採用中止医薬品
 - (5) 院外限定医薬品の削除
 - (6) 販売中止、供給制限に関連した医薬品の代替
 - (7) 採用区分の変更
 - (8) バイオ後続品、後発医薬品への切替

《参考：医薬品の取扱区分》

*採用医薬品：

外来・入院問わずオーダー可能な医薬品。

*院外処方限定医薬品：

外来のうち院外処方のみオーダー可能な医薬品。医薬品卸と購入契約していない。

*患者限定医薬品：

外来・入院問わず限定した患者のみオーダー可能な医薬品。

付随する一般名処方も同様に限定した患者のみオーダー可能。

原則、院内在庫しておらずオーダー前に薬剤科への連絡が必要。在庫が確保できれば即オーダー可能。

*試用医薬品：

試用期間中の医薬品。試用申請時に希望のあった取扱区分で試用している。

1. 薬事委員会報告（令和6年3月19日）

(1) 新規採用医薬品

区分	医薬品名	製造販売元	薬効	申請科等
内服	タケキャブ OD錠 10mg	武田薬品工業	消化性潰瘍用薬	内視鏡内科
内服	ビタメジン配合カプセル B25	アルフレッサファーマ	ビタミン B1・B6・B12 複合薬	外科
内服	(麻) MS コンチン錠 10 mg	塩野義製薬	麻薬性鎮痛薬	緩和ケア内科
外用	テリルジー200 エリプタ 30 吸入用	グラクソ・スミスクライン	気管支喘息用薬	呼吸器内科
外用	ネオステリングリーンうがい液 0.2% (40ml)	日本歯科薬品	歯科用剤	歯科口腔外科
注射	エネフリード輸液 (550ml)	大塚製薬工場	電解質・脂肪・ビタミン・糖類 加アミノ酸輸液	栄養サポート委員会
注射	オンデキサ静注用 200 mg	アストラゼネカ	血液凝固剤拮抗薬	救急科

(2) 院外処方限定医薬品

区分	医薬品名	製造販売元	薬効	申請科等
内服	イブプロフェン顆粒 20%「ツルハラ」	鶴原製薬	非ステロイド性消炎鎮痛薬	小児科
内服	タケキャブ OD錠 20mg	武田薬品工業	消化性潰瘍用薬	内視鏡内科
内服	トラディアンス配合錠 AP	日本ベーリンガーインゲルハイム	血糖降下薬配合剤	内分泌代謝内科
内服	ビンマックカプセル 61mg	ファイザー	TTR型アミロイドーシス治療薬	循環器内科
外用	アレジオン LX 点眼液 0.1%	参天製薬	抗炎症性点眼剤	眼科
注射	エヌジェンラ皮下注 60mg ペン	ファイザー	成長ホルモン剤	小児科
注射	ルムジェブ注 100 単位 (10ml)	日本イーライリリー	糖尿病用薬	内分泌代謝内科

(3) 採用薬見直し協議会、院内フォーミュラリー (令和6年1月30日開催分)

・採用薬見直し協議会

対象薬効群 (催眠鎮静薬等、薬効コード 1121~1127、1129、1190)

1. 使用実績は 2022.12~2023.11 の使用患者数を参考にした。
2. オレキシン受容体拮抗薬は 2 成分から 1 成分 (剤数 3→1) に減らす。
3. 非ベンゾジアゼピン系催眠・鎮静薬は 3 成分から 2 成分 (剤数 6→5) に減らす。
4. 非ベンゾジアゼピン系催眠・鎮静薬のエスゾピクロン錠は採用を 2mg から 1mg へ切り替える。
5. ベンゾジアゼピン系催眠鎮静薬は 8 成分から 6 成分 (剤数 10→8) に減らす。

採用区分 (旧)	採用区分 (新)	薬効区分	剤数	薬品名
採用		オレキシン受容体拮抗薬	3→1	デエビゴ錠 5mg
採用	削除	オレキシン受容体拮抗薬		バルソムラ錠 15mg
院外限定	削除	オレキシン受容体拮抗薬		バルソムラ錠 20mg
採用		メラトニン受容体作動薬	1	ラメルテオン錠 8mg「武田テバ」
院外限定	採用	非ベンゾジアゼピン系薬	6→5	エスゾピクロン錠 1mg「日医工」
採用	院外限定	非ベンゾジアゼピン系薬		エスゾピクロン錠 2mg「日医工」
院外限定		非ベンゾジアゼピン系薬		エスゾピクロン錠 3mg「日医工」
採用		非ベンゾジアゼピン系薬		ゾルピデム酒石酸塩 OD錠 5mg「サワイ」
院外限定	削除	非ベンゾジアゼピン系薬		ゾルピデム酒石酸塩 OD錠 10mg「サワイ」 ゾピクロン錠 10mg「サワイ」
院外限定	削除	ベンゾジアゼピン系 (超短時間型)	10→8	トリアゾラム錠 0.25mg「日医工」
採用		ベンゾジアゼピン系 (短時間型)		プロチゾラム OD錠 0.25mg「テバ」
採用		ベンゾジアゼピン系 (中間型)		フルニトラゼパム錠 1mg「アメル」
院外限定		ベンゾジアゼピン系 (中間型)		フルニトラゼパム錠 2mg「アメル」
採用		ベンゾジアゼピン系 (中間型)		エスタゾラム錠 2mg「アメル」
採用		ベンゾジアゼピン系 (中間型)		ネルボン錠 5mg
院外限定		ベンゾジアゼピン系 (中間型)		ネルボン散 1%
院外限定	削除	ベンゾジアゼピン系 (長時間型)		ダルメートカプセル 15mg
院内		ベンゾジアゼピン系		ミダゾラム注 10mg「サンド」
院内		ベンゾジアゼピン系		サイレース静注 2mg

・院内フォーミュラリー（睡眠薬）

※ 選択順位は有効性と経済性を考慮した推奨順であり、処方強制するものではありません。

2024年2月作成
薬価は2023年4月時点

	第1選択	第2選択
医薬品名	デエビゴ錠	ラメルテオン錠
規格	5mg	8mg
採用区分	共通	共通
薬価（円/錠）	85.2	26.5
備考	<p>通常用量：1回5mg（最大10mgまで） イトラコナゾール、フルコナゾール、ペラパミル、エリスロマイシン、クラリスロマイシンと併用する場合は1回2.5mgまで</p> <p>→デエビゴ錠は半錠に分割できないため、2.5mgの処方粉砕指示を入力してください。</p>	<p>通常用量：1回8mg デエビゴ錠で効果不十分の場合に追加を検討してください</p>



上記に示す選択順位と合わせて以下の内容を考慮の上、薬剤選択をしてください。

- ※ 上記薬剤で効果不十分の場合は精神科への対診を検討してください。
- ※ 睡眠薬の併用は2種類までとしてください。

ベンゾジアゼピン受容体作動薬については以下の点にご留意ください

- ※ 持参薬でベンゾジアゼピン受容体作動薬を3種類以上を服用している場合は精神科への対診を検討して下さい。
- ※ ベンゾジアゼピン受容体作動薬を3日以上中止した場合は、再開せず中止を検討して下さい。

（４）採用中止医薬品

区分	医薬品名	備考
内服	エスゾピクロン錠 2mg 「日医工」	院外限定薬へ
内服	タケキャブ錠 10mg	OD 錠へ変更
内服	バルソムラ錠 15mg	

（５）院外限定医薬品の削除

区分	医薬品名	備考
内服	ゾピクロン錠 10mg 「サワイ」	
内服	タケキャブ錠 20mg	OD 錠へ変更
内服	ダルメートカプセル 15mg	
内服	チオデロンカプセル 5mg	
内服	トリアゾラム錠 0.25mg 「日医工」	
内服	バルソムラ錠 20mg	

(6) 販売中止、供給制限に関連した医薬品の代替

採用区分	医薬品名 (製造販売元)	代替医薬品名
採用	コロネル細粒 83.3%	ポリフル細粒 83.3%
採用	ミルリノン注射液 22.5mg 「F」	ミルリノン注 22.5mg バッグ「タカタ」
採用	ガベキサートメシル酸塩静注用 100mg 「日医工」	ガベキサートメシル酸塩静注用 100mg 「タカタ」
採用	グリセレブ配合点滴静注	グリセオール注
採用	メナクトラ筋注	メンクアッドファイ筋注

(7) 採用区分の変更

区分	医薬品名	採用区分
内服	エスゾピクロン錠 2mg 「日医工」	採用→院外限定
内服	エスゾピクロン錠 1mg 「日医工」	院外限定→採用

(8) バイオ後続品、後発医薬品への切替 (メーカーは今後選定)

区分	先発医薬品名 (製造販売元)	バイオ後続品、後発医薬品
内服	トレリーフ OD 錠 25mg (住友ファーマ)	1 品目発売 AGあり ・薬価差: 966.10 → 353.20 (63.4%減)
内服	セレジスト OD 錠 5mg (田辺三菱)	4 品目発売 AGあり ・薬価差: 762.30 → 257.60 (66.2%減)
内服	スプリセル錠 20mg (ブリストル・マイヤーズ スクイブ)	5 品目発売 AGあり ・薬価差: 3874.40 → 1273.40~1273.40 (62.7~67.1%減)
内服	スプリセル錠 50mg (ブリストル・マイヤーズ スクイブ)	5 品目発売 AGあり ・薬価差: 9012.60 → 3034.40 (66.3%減)